



適用事例18

河川流況調査におけるVRS-RTK-GPSの利用

株式会社水文環境

■概要

河川管理における流況把握の一環として、VRS-RTK-GPSを搭載したラジコンボートを用いて流況調査を実施した。流況調査における主な調査対象は任意断面における流速分布及び河床土砂堆積状況である。なお、ボートには超音波プロファイラー、音響測深器、GPS受信機が搭載されている。

